

さいたま市立中央図書館 ブックリスト

職人たちの 現場から



コンマ数ミリ単位の調整を繰り返してピアノの音を整える調律師、伝統建築の修復を手掛ける宮大工、何万もの言葉の語義に向き合い辞書を編み出す編纂者。

各々の舞台上で、情熱と誇りを胸に活躍する職人の世界を紹介します。

編集・発行 さいたま市立中央図書館 令和4年5月

仕事の現場から

『めざすは飛鳥の千年瓦』

山本清一／著 塩野米松／聞き書き 草思社 2006年

千年もつ瓦で、建物を長くもたせたい。
東大寺大仏殿や姫路城など、多くの国宝や重要文化財の屋根の保存修理に携わった瓦職人の一代記。



『宮大工西岡常一の遺言』

山崎佑次／著 彰国社 2008年

『至高の靴職人 関信義 手業とその継承に人生を捧げた男がいた』

竹川圭／著 小学館 2014年

『調律師、至高の音をつくる 知られざるピアノの世界』

高木裕／著 朝日新聞出版 2010年

『鳶 上空数百メートルを駆ける職人のひみつ』

多湖弘明／著 洋泉社 2014年

『ネジと人工衛星 世界一の工場町を歩く』

塩野米松／著 文藝春秋 2012年

『日本の建築家解剖図鑑 名建築に込められた建築家たちの意図を読み解く』

二村悟／著 エクスナレッジ 2020年

『英国大使の御庭番 傷ついた日本を桜で癒したい！』

駐日英国大使館専属庭師の孤軍奮闘 25年日記』

濱野義弘／著 光文社 2012年

『うまい日本酒をつくる人たち 酒屋万流』

増田晶文／著 草思社 2017年

目で見て楽しむ職人技

『透明和菓子ごよみ』

鳥居満智栄／著 淡交社 2021年

『KIRIGA 福井利佐切り絵作品集』

福井利佐／著 情報センター出版局 2007年

『刀装具 “超絶技巧”の源流』

内藤直子／著 淡交社 2017年

『日本のステンドグラス小川三知の世界』

小川三知／[作] 増田彰久／写真 田辺千代／文
白揚社 2008年

『ストーリーのある50の名作椅子案内』

萩原健太郎／著 スペースシャワーネットワーク 2017年

『ミャンマーのすてきな手仕事をめぐる旅』

春日一枝／著 グラフィック社 2014年

職人の技、おすそわけ

『美篤堂とはじめる本の修理と仕立て直し』

美篤堂／著 本づくり協会／監修 河出書房新社 2017年

壊れた絵本や、ページが脱落した雑誌をもう一度よみがえらせたい！製本技術で定評のある美篤堂が紹介する、「修理術&リメイク術」。



『やさしい仏像彫刻 はじめてでも

楽しく彫れる癒しの仏さま・お地蔵さま』

鈴木謙太郎／監修 メイツユニバーサルコンテンツ 2021年

小説でも、存在感

『鉄の花 町工場短編小説集』

小関智弘／著 小学館 2003年

鉄の声を聞き、鉄に魂を吹き込む。時代が変わっても、ものづくりの原点はここにある。元旋盤工である著者が、町工場の哀歓と職人のリアルな人間模様を描いた短編集。



<辞書編纂者>

『舟を編む』

三浦しをん／著 光文社 2011年

<ピアノ調律師>

『羊と鋼の森』

宮下奈都／著 文藝春秋 2015年

<宮大工>

『金剛の塔』

木下昌輝／著 徳間書店 2019年

<江戸の手仕事>

『てしごと おんな職人日乗 時代小説アンソロジー』

あさのあつこ／[ほか]著 徳間書店 2020年

<寿司職人>

『銀しゃり』

山本一力／著 小学館 2007年

※書影画像は BOOK データ ASP から引用しています。

このリストに掲載している本は、さいたま市図書館で所蔵しています。貸出や予約（順番待ち）ができます。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立中央図書館 浦和区東高砂町11-1

TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500

